

日奈久っ子



八代市立日奈久小学校
学校便り 第18号
令和2年12月1日発行
文責 中村

3つのいっぱい「えがお・やるき・げんき」

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底をお願いいたします。

このところ再び感染者が増加し始め「感染の第3波」と言われています。全国では、特に感染者数の多い地域では、様々な規制等の対策も始まっています。熊本県では今のところ、急激な増加はないようですが、それでも油断はできない状況です。

さて、本校では、2週間後の12月15日（火）～16日（水）に6年生の長崎への修学旅行を計画しております。元々は9月16日（水）～17日（木）に予定しておりましたが、その頃は、熊本県から県外への不要不急の移動について自粛要請があったため、延期にしていました。

小学校の修学旅行は、子供達にとって一生に一回しかない行事。先日6年生の保護者の方には詳細を説明させて頂きました。旅行先や担当の旅行会社とも綿密に連携し、感染防止対策をしっかりと行いつつ、是非実現できるようにと願っています。

旅行会社からは、学校全体で、特に、旅行前2週間からの感染防止には注意を払っていただくようお願いがありました。

皆様、今一度、感染防止対策及び体調管理について万全を期して頂きますよう、何卒御協力をよろしくをお願いいたします。また、感染者への差別も大きな社会問題です。「差別・偏見」にも感染をしないよう、させないよう力を合わせていきましょう。



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で注意力が低下する。また、聴覚が鈍感し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、例えば深夜のはしご酒では、昼間の通常の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- また大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、壁ラオクや野外のパーベキューでの事例が確認されている。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



日奈久小・八竜小合同持久走大会～仲よくしてくれてありがとう!お元気で!

12月11日（金）は持久走大会です。本年度は八竜小学校と合同で行います。詳細は、別紙にてお知らせいたします。日奈久小の子供達も八竜小の子供達も、それぞれに一生懸命練習をがんばっています。どんな大会になるのか、今からとても楽しみです。

八竜小学校は12月14日（月）から、元の学校に戻ることが決まっております。この日は、八竜小の子供達が日奈久小で過ごす最後の日です。少し寂しくなりますが、八竜小学校にとっては、安心できる場所へ帰れることは本当にうれしいことだと思います。この4ヶ月余り、同じ学び舎で仲よく過ごせて、本当によかったです。八竜小学校の皆さん、お元気で!ありがとうございました。



©Hoiclue.jp

